

て、それぞれの立場を尊重しながら和水町を安心安全な住みやすい町になるよう住民と行政と協同して施策に取り組まなければならない。③、現在菊水地区40行政、三加和地区26行政区ある。役割はその地域に生活されている住民の方々が自分達の住む地域を誇りに持ち自信を持って生活していただく。

財政問題について

問 ①、国からの歳入減を補う和水町の新たな収入確保の見通しはございますでしょうか。

答 ①、収入の減少によって発生する町民サービスの変更があるのか、また、特に利用料金などの値上げの考えがあるのか。

答 ①、地方交付税、国、県の支出金の歳入減に対してどのように考えておるかについては現在のところ良好な収入増というのは厳しい状況である。よって更なる経常経費の節減に努めなければならない。②、利用料金の値上げの考え

10年間の新町建設計画について

問 ①、今後の計画の中で郷土を築く自治プロジェクト（自分たちの町は自分たちの手で作る）というのは具体的にどのようなことをいうのかについて。②、行政と住民自治の関係はどのように位置づけていくのかについて伺いたいと思います。さらに、住民自治が本来の目的を果たす役割はどのようにお考えか。③、行政と各行政区の関係はどのように位置づけていくのかについてまた職員地域担当制度の充実さらに、各行政区が本来の目的を果たす役割はどのようにお考えか。

答 ①、社会の流れと大きな変化や国の発展の方向性が転換される中であって、これまで以上町、町民全てが自分達の住む地域を見直し、地域の良さを再認識し、心に思うような意識改革を行う事によって、地域の自立を促すものと考える。②、行政と住民自治は対等な立場でありまし

です。⑤、56年以前の建物につきましては、耐震調査が必要であります。中央小が耐震一次診断を行っており急を要する事ではない。東小は54年の建設でありますが同じくです。菊水中学校は51年建設であり二次診断が必要とのことであるが急を要しない。⑥、地域経済が潤うように地元のものをつかえる場合は学校施設、役場等にも使っていくたい。⑦、入浴券の発売、売上は減っている。⑧、各課なるべく体制チェックをさらに強化していく。



和水平立病院

られたのか。大会主旨等違いもあると思うが再考はないのか。

答 合併協議の中で1年目は、別々にし、2年目からは一緒にすると一応まとまっています。三加和大会を拝見し、地域の人の心のまとまり、繋がりを強める大きな役割があり、地域づくりにおけることが出来るか疑問も生じた。結論は、菊水大会を見てということになるが、大きな方向性としては、自分そのまの状況「地区別開催」という事で教育委員会でも了解している。

問 現在1500人アンケートが実施されていると思うが、いつ頃まで集約され、活かされるのか伺いたい。

答 新町の基本構想、基本計画を策定の為の調査であり、1カ月ぐらいかけて統計的な処理をし、10月後半には結果が出せると思っている。この結果と、行政懇談会の意見、更に各種団体等に対する聞き取り調査などを参考にし、更に新町建設計画、現在国が策定を進めている国土形成計画との整合性なども考慮し、2年間で確たる基本的な計画策定を作り上げて行きます。

（株）肥後元氣村について

問 臨時議会において、指定管理者への申請がなされ採択された矢先、2000万円の増資の件を出されたが、このような状態であるならば何故公募等考えられなかったのか、又、3つの施設の3分割は考えられないか。



（株）肥後元氣村・あばかん家

答 公募する場合、赤字部分を清算しなければならぬ。まず9400万円を確定する形で財産として受け継ぎ、新たな気持ちで再構築をしたい、そういう気持ちで公募しなかった理由である。2年7カ月の指定管理者を指定するにあたり、それが終わる時点において、公募も考えてま

いりたい。3つの施設については、あばかん家に関しては、福祉の拠点として、元氣村も含め担当の経済課、関係課において検討し進めて行く。他の指摘に対しては役員の一人として視野に入れ取り組んで行きたい。

問 指定管理者への移行で元氣村の運営に対して、町の関与はどう変わるのか。

答 指定管理者制度とは、公の施設の管理に民間の能力を活用し、住民サービスの向上を図ると共に、経費削減等を図ることを目的としており、今回変わる点は、施設の利用許可、料金等の設定であるが、町と元氣村で協定書を結び、町は必要時に応じて指示を行なう事や、指定管理者の管理状況をチェックすることが出来る。これまでとたいして変わるわけではない。

問 給料カットもあったと聞くが、今まで元氣村の給料規定等はどうなっていたのか、又役員報酬の全額カットで、取締役の経営責任等に問題はないのか。

答 今回、コンサルに御指導いただき、改善の第一点に人件費の削減の指摘を受け、給料カットを行った。今までは、正式な給料規定はなかったようである。今回新たな規定を設け、上限を28万円とし一律10%カット、パートにお



荒木 政士議員

はございません。経費節減で今後しっかりと対応していく。

町長の政治姿勢について

問 先月合併後初めての行政懇談会を実施されたが、その内容等伺いたい。又参加人数の少なさ、時間の短さ、反省点も多かったと思うがどのようにお考えか。又今後対話集会の計画はないか。

答 今回の懇談会については合併して初めて、今後どのような方向で和水町は進めて行きますという短期的な方向性を地域住民の皆さんにお知らせするという基本的な考えで行なったわけであり今後は膝を交えて町民の声を聞いていくその姿勢には変りはない。又できれば行政区単位、三加和と言う八つの里づくり単位で企画し呼んで頂きたい。そ